

耐振型マグネット式 ギヤレス圧力計 /MGG 型

年間 1,000 万台以上生産されている圧力計は、ブルドン管より歯車 (拡大機構) で圧力値を表示します。ポンプ等の振動発生機器の圧力計測時に振動や脈動により歯車の磨耗が激しく、故障原因のほとんどは歯車の磨耗によるものです。本圧力計は歯車に代わり磁力による非接触で指針を動かすため、振動・脈動に強く耐久性に大変優れています。

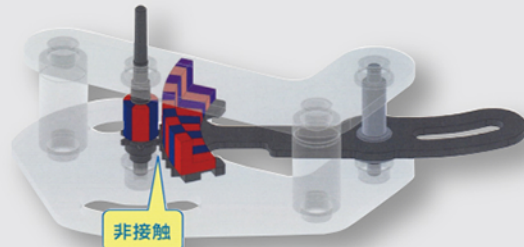


特長

- ①非接触のため“振動”“脈動”に大変強く、厳しい環境下での長期使用が可能。
- ②振動による指針ブレは無く、圧力値が正確に計測できます。
- ③ブルドン管と内機 (拡大機構) のロッド (連結部) にスプリングを内蔵し衝撃を吸収して耐振性を強化しました。
- ④外観・構造は従来型圧力計と同じで、メンテナンスは可能です。
- ⑤高い機能を有していますが価格は従来品をベースに設定しました。

A. マグネット歯車

従来は歯車で駆動した部分をマグネットに置き換え、ピニオン軸とセクターに高精度のマグネットを装着させ、従来以上の精度を出すことができました。



B. ストッパー

瞬時の過大圧や落下時により、指針が次極に移動することを防止するためにストッパーを装着しました。



C. 衝撃吸収装置

振動・脈動はブルドン管から内機 (拡大機構) に伝わるため、連結部に衝撃吸収装置を取付け内機の保護を致します。